

# Cisco Digital Network Architecture Spaces の リリースノート（2021年11月）

初版：2021年12月20日

## 本書について

このリリースノートドキュメントでは、Cisco Digital Network Architecture (DNA) Spaces (2021年11月リリース)の機能、機能強化、および不具合（解決済みと未解決）について説明します。このドキュメントは、[その他の参考資料（5ページ）](#)の一覧にあるドキュメントと併せて使用します。



- (注) この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、基準ドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

## Cisco DNA Spaces の概要

Cisco DNA Spaces は、既存のワイヤレスに加え、Internet of Things (IoT) および Bluetooth Low Energy (BLE) インフラストラクチャを活用して、Cisco DNA Spaces に組み込まれたアプリケーションを通じて実用的な知見を提供し、ビジネスの成果を促進する強力なロケーションサービスプラットフォームです。

この知見には次のものが含まれます。

- **位置分析**：時間や位置によるロケーションデータのスライスとダイスを行い、ネットワークに接続しているユーザーの行動をより詳細に可視化する機能を提供します。
- **Right Now**：物理的スペース内のリアルタイムの訪問者数（Wi-Fiに接続されているデバイスで識別）、およびこの数を履歴平均と比較する方法を提供します。**Right Now** レポートでは、使用されている認証方法に基づいて、1人のユーザーに属する複数のデバイスを検出し、それらのデバイスを1人の訪問者に属するものとしてカウントできます。また、**Right Now** アプリは、お客様のロケーションに配置されたカメラ、およびこれらのカメラが Cisco DNA Spaces クラウドに接続されているかどうかに基づいて、レポートを提供します。

- **ビジネスインサイト**：人々がお客様の物理ロケーションに訪れる頻度と、それらのロケーションに滞在する時間を測定する機能を提供します。このデータは、すべてのロケーションにわたり、月単位で比較評価されます。また、ロケーションのパフォーマンスを経時的、グループ別、または業界別に比較評価する機能も用意されています。
- **影響分析**：ネットワークに接続しているユーザーの行動に対する、特定の場所でのイベント、キャンペーン、レイアウト変更の影響を測定する機能を提供します。Cisco DNA Spaces アプリケーションを使用して簡単にイベントを作成し、次の項目に基づいてその影響を測定できます。
  - 特定の場所でユーザーが費やした時間
  - イベントの**発生前、発生後、発生中**など、特定のタイムラインでの頻度

Cisco DNA Spaces アプリケーションには、**キャプティブポータル、ロケーションペルソナ、エンゲージメント**など、カスタマーエクスペリエンス管理アプリが含まれており、お客様の物理ロケーションに顧客がいるときにリアルタイムで顧客とつながることができます。その他のアプリケーションとして、**アセットトラッキングアプリ、IoT サービス (BLE)** を管理および設定するためのサービスマネージャ、さらにはこのデータを抽出して他のエンタープライズシステムとの関連付けまたは統合を行うためのオープン API フレームワークもあります。

Cisco DNA Spaces は、さまざまなロケーションベースのテクノロジーやインテリジェンスを通じて各種のサービスを利用できる単一のダッシュボードインターフェイスを備えています。また、Cisco DNA Spaces では、お客様の物理的なビジネスロケーションへの訪問者とながり、関係を深めることもできます。小売、製造、サービス業、医療、教育、金融など、さまざまな業界で使用できます。Cisco DNA Spaces のアセットトラッキングアプリケーションは、お客様施設内の資産を監視および管理するためのソリューションを提供します。Cisco DNA Spaces には、これらの知見をアクションに変えるためのさまざまなツールキット、アプリ、およびAPIが用意されています。

Cisco DNA Spaces では、パートナープログラムを通じて、さまざまな業種にわたるさまざまなパートナーアプリケーションにアクセスできます。

Cisco DNA Spaces は、Cisco Catalyst、Cisco AireOS、およびCisco Meraki インフラストラクチャと互換性があります。

記載のサービスに加えて、Cisco DNA Spaces のアプリは、COVID-19 のパンデミックによって増大したビジネス要件に対応できるように強化されています。COVID-19 に伴い重要性が増した特定の要件を満たすために、拡張機能が既存のアプリケーションに組み込まれており、新しいアプリケーションが追加されています。**影響分析、位置分析、行動メトリクス、Right Now**などのアプリの拡張機能を使用すると、ビジネスロケーションに対するCOVID-19の影響を分析し、適切なアクションを実行できます。たとえば、特定の場所のデバイス密度に基づくルールを作成し、その場所の人数が特定の数または密度（エリアあたりの人数）を超えた場合に自動的に通知を受けられるようになりました。また、**位置分析**アプリでは、組織内の同僚とエグゼクティブサマリーレポートを共有することもできます。さらに、**行動メトリクス**アプリを使用して、個人またはグループのロケーションに関するCOVID-19ベースの傾向分析を実行できるようになりました。これにより、特定のビジネスロケーションを組織全体と比較したり、特定の業界と比較したりすることもできます。

Cisco DNA Spaces の**近接報告**アプリでは、影響を受けるデバイスの位置履歴やデバイス近接履歴をすばやく確認できます。ユーザー ID または MAC アドレスに基づいて、過去 14 日間の建物内におけるデバイスの位置に関するレポートが、他のデバイスとの近接度とともに生成されます。レポートをエクスポートし、**共有機能**を使用して共有することもできます。**近接報告**アプリの詳細については、『[Cisco DNA Spaces Proximity Reporting App Configuration Guide](#)』を参照してください。

同様に、**検出と位置特定**アプリを使用すると、デバイスを特定の数にまとめて、社会的距離のガイドラインに違反している可能性のあるエリアについてチェックし、報告することができます。**検出と位置特定**アプリの詳細については、『[Cisco DNA Spaces Detect and Locate Configuration Guide](#)』を参照してください。

Cisco DNA Spaces : **IoT サービス**は、Cisco DNA Spaces 内のプラットフォームサービスで、シスコのワイヤレスインフラストラクチャを使用してIoTデバイスを要求、管理、および監視できます。IoT サービスは、複数のベンダー、フォームファクタ、テクノロジープロトコルにまたがってIoTデバイスを管理できるように設計されています。BLE は、IoT サービスを使用した管理に利用できる業界初の技術です。IoT サービスの詳細については、『[Cisco DNA Spaces IoT Services Configuration Guide](#)』を参照してください。

Cisco DNA Spaces では、サードパーティアプリ、つまり**パートナーアプリ**を Cisco DNA Spaces に統合できます。サードパーティアプリは、Cisco DNA Spaces ダッシュボードにパートナーシップアプリとして表示されます。

セットアップや構成を含む、Cisco DNA Spaces の詳細については、『[Cisco DNA Spaces Configuration Guide](#)』を参照してください。

## Cisco DNA Spaces ライセンスパッケージ

Cisco DNA Spaces は、**See**（基本）、**Act**（高度）、**Extend** という 3 種類のライセンスパッケージで利用できます。アカウントで使用できる機能は、所有する Cisco DNA Spaces ライセンスパッケージのタイプによって異なります。

Cisco DNA Spaces See、Extend、および Act ライセンスに含まれる機能については、『[Cisco DNA Spaces Data Sheet](#)』を参照してください。

## 今回のリリースでの新機能

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは、新機能はありません。

## このリリースでの変更点

### ダッシュボード

Cisco DNA Spaces ダッシュボードでは、次の機能強化が行われています。

コントローラからのアクセスポイントの部分的なインポート

- この機能強化以前は、[AP prefix] オプション ([Connect WLC/Catalyst 9800 Directly] または [Connect via Spaces Connector] のいずれか) を使用してロケーションを追加していた場合に、
  - APの数がライセンス制限を超えると、APのインポートが許可されませんでした。この機能強化により、ライセンス制限に従ってAPをインポートできるようになりました。
  - ライセンス制限に達すると、コントローラで使用可能なライセンス制限を超えるAPはロケーション階層と同期されませんでした。この機能拡張により、[Unconfigured]にあるAPよりも、共通のプレフィックスを持つAPが優先されるようになりました。[Unconfigured]にあるAPは同期プロセス中に削除され、コントローラで共通のプレフィックスを持つAPの同期が優先されます。

### 影響分析

- アカウントで使用可能な訪問データが30日未満の場合、イベントの作成は制限されます。このシナリオでは、デフォルトのデータが表示されます。

### Mapservice

Mapservice では、次の機能強化が行われています。

- Cisco DNA Center から Mapservice への重複ペイロードのインポートが制限されます。[Import History] セクションに、「Warning: Import ignored due to no changes in request payload」というエラーメッセージが表示されます。



- (注) Cisco DNA Spaces は、ロギングに Apache の Java ライブラリ「log4j」を使用します。脆弱性 [CVE-2021-44228](#) は現在、Apache の「log4j」のバージョン 2.0 ~ 2.14.1 に影響します。この脆弱性に対処するため、Cisco DNA Spaces で Apache の「log4j」バージョンが 2.16.0 にアップグレードされました。

## 不具合

不具合では、Cisco DNA Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- 識別子：各不具合には、一意の識別子 (ID) が割り当てられます。識別子は CSCxxNNNN というパターンで、 $x$  は任意の文字 (a ~ z)、 $N$  は任意の数字 (0 ~ 9) です。これらの ID は、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュメントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center (TAC) エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合の ID が提供されます。

- 説明：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

## Cisco バグ検索ツール

シスコバグ検索ツール (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

## 未解決の注意事項

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは未解決の不具合はありません。

## 解決済みの問題

Cisco DNA Spaces のこのリリースで解決された不具合はありません。

## その他の参考資料

- Cisco DNA Spaces のすべてのユーザーマニュアルは、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/wireless/dna-spaces/series.html> で入手できます。
- Cisco DNA Spaces と他のシスコ製品との互換性については、『[Cisco DNA Spaces Compatibility Matrix](#)』を参照してください。
- 接続のタイプに応じた Cisco DNA Spaces 機能の互換性については、次の Web ページの「Table 3. Feature compatibility depending on type of connection」を参照してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/dna-spaces/datasheet-c78-741786.html#PlatformArchitectureandfeatures>。
- Cisco DNA Spaces See、Extend、および Act ライセンスに含まれる機能については、次の Web ページの「Table 5. Features included in Cisco DNA Spaces See, Extend, and Act」を参照してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/dna-spaces/datasheet-c78-741786.html#PlatformArchitectureandfeatures>
- Cisco DNA Spaces へのロケーションサービスの移行については、次を参照してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/solutions/collateral/enterprise-networks/dna-spaces/guide-c07-744932.html>
- Cisco DNA Spaces と Cisco DNA Center の統合については、次の場所にある『*Cisco DNA Spaces Configuration Guide*』の「Cisco DNA Center Integration」の章を参照してください。  
[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/solutions/Enterprise/Mobility/DNA-Spaces/cisco-dna-spaces-config/dnaspaces-configuration-guide/m\\_dnac.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/solutions/Enterprise/Mobility/DNA-Spaces/cisco-dna-spaces-config/dnaspaces-configuration-guide/m_dnac.html)
- Cisco Prime Infrastructure のすべてのユーザーマニュアルは、次の場所で入手できます。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/series.html>

- Cisco DNA Center のすべてのユーザーマニュアルは、次の場所で入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/dna-center/series.html>

## 通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコサービス](#)にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコ サポート](#)にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

## Cisco バグ検索ツール

[シスコバグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

## マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。

---

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。